

## 「神の裁きへの恐れと希望」

### マタイによる福音書 13章 24-30、36-43 節

2021.1.17

#### ●アウトライン

##### 1. 神の裁きへの恐れ

- ・「天の国」とは何か。
- ・毒麦のたとえの解説
- ・世の終わりの日における神の裁き

##### 2. 神の裁きへの希望

- ・毒麦のたとえの中心的テーマは、神の裁きへの希望。
- ・神の裁きが希望になるとは。
- ・理不尽な苦しみの内にある私たちへの希望
- ・たとえから学ぶもう一つのこと。毒麦は神の裁きに委ねるとのこと。
- ・神の裁きへの希望を語るコヘレトの言葉

#### ●聖書箇所

##### 【詩編 140 編 2-6、13-14 節 旧約聖書 980-981 ページ】

「主よ、さいなむ者からわたしを助け出し／不法の者から救い出してください。彼らは心に悪事を謀り／絶え間なく戦いを挑んできます。舌を蛇のように鋭くし／蝮の毒を唇に含んでいます。主よ、主に逆らう者の手からわたしを守り／不法の者から救い出してください／わたしの歩みを突き落とそうと謀っている者から。傲慢な者がわたしに罟を仕掛け／綱や網を張りめぐらし／わたしの行く道に落とし穴を掘っています。」

「わたしは知っています／主は必ず、貧しい人の訴えを取り上げ／乏しい人のために裁きをしてくださることを。主に従う人は御名に感謝をささげ／正しい人は／御前に座ることができるでしょう。」

##### 【コヘレトの言葉 12章 12-14 節 旧約聖書 1048 ページ】

「それらよりもなお、わが子よ、心せよ。書物はいくら記してもきりが無い。学びすぎれば体が疲れる。すべてに耳を傾けて得た結論。『神を畏れ、その戒めを守れ。』これこそ、人間のすべて。神は、善をも悪をも／一切の業を、隠れたこともすべて／裁きの座に引き出されるであろう。」